

コンセプト

社会人向けの中国語コーチングスクール「学チャイ」を想定したWebサイト。テーマは「集中と熱量」。入口（ヒーロー）と出口（フッター）をチャコールの暗色で締め、本文は白基調で読ませる**明暗のリズム**を設計の軸に置く。行動を促すオレンジは一点だけ。極太のタイポグラフィと大きな余白によって、月額制の専門スクールにふさわしい自信と誠実さを伝え、7日間おためし（無料体験）への申し込みにつなげる。

背景と目的

課題設定	中国語を学ぶ社会人は、安価な独学アプリと高額な総合スクールの間で選択肢を持てていない。「続かない」「成長実感がない」「正解がわからない」という独学の壁を、コーチングという形で解決するスクールを想定した。
ページの目的	学び方の仕組み（個別の学習設計・毎日の添削・週1面談）を読者の心理順に伝え、「7日間おためし」への申し込み（CV）を獲得する。
成果指標	無料体験申し込みボタンのクリック→申し込み完了。ヘッダー・本文・フッターのどこからでも1クリックで申し込み導線に到達できること。

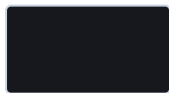
ターゲット・想定読者

- 仕事や将来のキャリアのために中国語を学ぶ20～40代の社会人。
- 独学で「続かない」「伸びている実感がない」壁に当たり、プロの設計と伴走を求めている人。
- 料金や指導の質に不安があり、契約前に他社と比較して中身を確かめたい慎重な検討層。

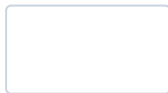
ページ構成の考え方（説得の順序）

- Check（共感）** — 独学のつまずきをチェックリストで診断させ、「自分のことだ」と思ってもらう。
- Program（納得）** — 「計画→実践→添削→調整」の学習ループ図・週間メニュー表・添削レポート見本で、仕組みを具体物で見せる。
- Voices / Difference（信頼と比較）** — 受講生の声で温度を伝え、他校との違いを○△×の比較表で明確にする。
- Price / Journal（行動とSEO集客）** — 料金の早見で不安を除いて行動へ。学習コラムは検索需要の大きいテーマで検索エンジンからの流入を獲得する入口とする。

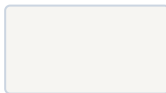
デザイン方針



#16181D 入口と出口（暗）



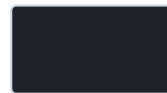
#FFFFFF 本文地



#F6F5F2 交互背景



#F97316 強調（オレンジ）



#1F2328 本文文字

- 明暗のリズム**——ダークはヒーロー・数字帯・フッター・中盤の2つのパネル（添削見本・他校比較表）だけに絞り、本文は白と温かみのあるライトグレーの交互。単一トーンの単調さを避け、実在企業らしい緩急を作る。
- 書体はNoto Sans JPに統一。見出しは極太ウェイト（900）で自信を、本文は標準ウェイトで読みやすさを担保する。
- セクション見出しは英語サブタイトル（Check / Program / Voices等）を特大の透かしとして背後に敷く二層構成（暗色地ではオレンジ、白地では淡いオレンジ）。
- アクセントカラーはオレンジ1色に限定し、CTAボタンと強調箇所だけに使う。トップは1カラムの縦長構成、下層3ページも同一の設計言語で統一する（レスポンス対応）。

制作方法

HTML/CSS/JavaScriptのコーディングと文章の作成にAIによる支援を活用し、構成・デザインの方向性の決定、修正指示、品質確認は制作者本人が行った。写真はAIで生成したものを使用。詳細はlicense.txtに記載。

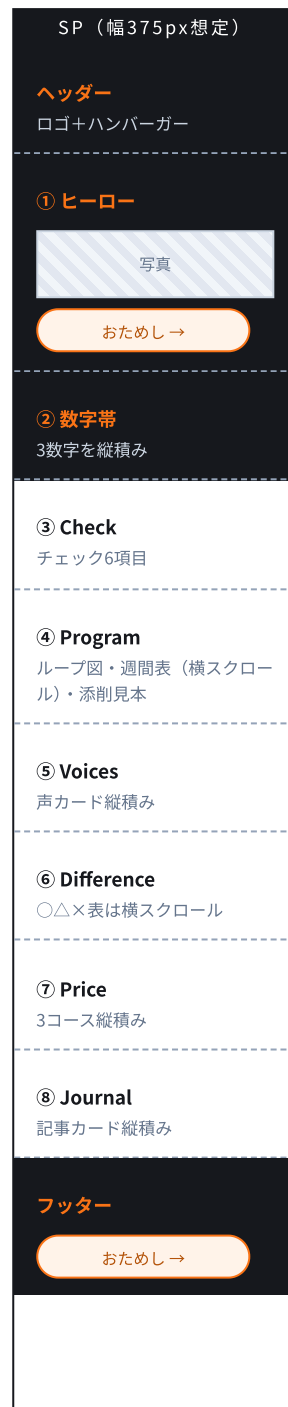
本作品はトップページと下層3ページの計4ページ構成。最初に開くページは **index.html**。ヘッダーのナビゲーションから各下層ページへ遷移する。ブログ記事・問い合わせフォーム・規約類は実運用で追加する想定（本提出物ではダミーリンク）。

index.html（トップページ）

ヘッダー	ロゴ「学チャイ」／ナビ（学習内容・受講ステップ・費用の目安・読みもの）／CTA「7日間おためし」
① ヒーロー	見出し「90日で、仕事に効く中国語へ。」＋写真＋CTA
② 数字ハイライト帯	毎日添削・週1面談・7日間おためし（プログラム事実の3数字）
③ Check つまずき診断	独学のつまずき6項目のチェックリスト
④ Program 学び方の仕組み	学習ループ図（計画→実践→添削→調整）・週間メニュー表・添削レポート見本
⑤ Voices 受講生の声	受講生の声3名（想定）
⑥ Difference 他校との違い	理由2カード＋○△×の比較表（学チャイ／教室／独学アプリ）
⑦ Price 料金早見	3コースの月額早見→料金ページへ誘導
⑧ Journal 学びの読みもの	記事カード3枚（SEOによる検索流入＝集客の入口）
フッター	メニュー・規約類リンク（ダミー）・CTA・コピーライト
service/index.html（学習内容の紹介）	向き不向き・サポート一覧表・学習ループ簡易版・1～3ヶ月ロードマップ・FAQ
flow/index.html（受講ステップ）	メイン受講1カ月の進行・7日間おためしのタイムライン・よくある心配ごと
pricing/index.html（料金とコース）	3コース（ベーシック・発音集中・実践/試験対策）・支払いと契約・FAQ

導線設計

- ヘッダーは4ページ共通で常時表示。どのページ・どの位置からでも1クリックで「7日間おためし」に到達できる。
- トップの並びは「共感（Check）→納得（Program）→信頼（Voices）→比較（Difference）→行動（Price）」の説得順。詳しく知りたい読者だけがナビから下層（学習内容・受講ステップ・料金とコース）へ深掘りする二段構え。
- Journal（読みもの）は検索流入（SEO集客）の受け皿を兼ね、記事からスクールを知る逆方向の導線も想定する。



※ モバイル幅ではハンバーガーメニューからナビを開く。斜線ボックスは画像領域、オレンジ枠はCTAボタンを示す。実際の画面はヒーロー・数字帯・フッター・中盤の添削/比較表パネルがチャコールの暗色、本文セクションは白基調の明暗リズム（図は見取り図としての表現）。